

# 心ひとつ



仁誠会通信

やさしく  
やわらかく  
あたたかく



第9号  
2014.7



つながる  
楽しさ

## 園芸活動(通所)

植物を育てるということは、  
自然と繋がり、  
人と繋がり、  
過去の経験と繋がり、  
未来の夢へと繋がる  
豊かな行為です。

今年、狭いながらも赤とんぼの菜園では、  
かぼちゃ、にがうり、トマトなど  
数種類の野菜を通所の利用者さんと育てています。  
土と仲良しで耕し、職員やボランティアさんと仲良しで定植し、  
昔取った杵柄で作業をこなし、「さて、採れたらどうやって食べようか…」と夢は膨らみます。  
今風に、野菜ジュースに手作りピザ?  
それとも、得意だった料理を作ってもらおうか?  
収穫まで楽しみは繋がります。

～お楽しみ創造チーム～



目 次
2-3 通所「つながる楽しみ」
4-5 考える透析 高齢者の透析を考える 終末期の看護を考える
6-7 トピックス ボランティアさん紹介
8 仁誠会文化祭の予告

# 美味しいとつながる

## 電子レンジクッキング

「美味しい」は「楽しい」、「うれしい」、「元気」と繋がる大事な感覚です。

これから暑い夏に向けて涼しくスマートにお料理をするなら、「電子レンジでしょ!」といふことで企画しました。これなら火の元の心配もありません。

今回は13名の女性の参加者さんと「豚のシヨウガ焼き」と「キヤベツの甘酢炒め」の二品に挑戦しました。

実生活での活用を目的とし、自宅の電子レンジ・調理の分量に合ったレシピも用意しました。

本番前に3回のミーティングでは

①メニュー決め

②グループ分けと顔合わせ

③レシピ確認と役割分担

を行い準備万端で取り組みました。

主婦として毎日メニュー決め、買物、調理をされていた方々の要領の良さや思い出や、こだわりなど、色々なものがみんなの会話で楽しく繋がった活動でした。

外山 昭子さん  
電子レンジだけだけど、とってもおいしく出来てよかったです。子供たちが来たら作ります。娘に「お母さん、料理するように元気になってよかったです」と言されました。



森岡 恵美子さん  
皆さん手際が良くて、見っていました。私は混ぜる係をしました。とてもおいしく出来て、娘にも食べてもらいました。みんなで作って楽しめました。



# 家族とつながる

## 5月10日(土) 母の日

「ご家族への感謝や愛情を言葉にして伝えられたら」と考え、今回の父の日・母の日企画を行ないました。

奥様や娘さんに日頃お世話になつている「ありがとう」の感謝の気持ちを込めて、それがメモセージカードを書き、プレゼントを作成しました。

当日は31名と多くの参加があり、男性だけではなく、女性も多く参加され、日ごろお世話になつている娘さんやかわいい孫さんなど、熱心に作られていました。

中には、ご自分にプレゼントされる方もあり、いくつになつても女性は母の日にはカーネーションが嬉しいことも発見できました。

プレゼントのお菓子も駄菓子屋風に好きなものを選んで袋に入れました。カーネーションも好きなタイプを選べるようになん種類準備したことで、自分らしいプレゼントを作るために、目をきらきら輝かせ夢中になつて選ばれ、皆さん少女のようでした。

2・3日後、たくさんのご家族様より「母の日にプレゼントがもらえるなんて思つてもいませんでした」と感動の声が寄せられました。普段、奥様への感謝を口にすることができない男性利用者さんが文字に書き表現されたことによって、奥様も喜ばれたようでした。

その日は利用者さんとそのご家族が温かい気持ちで過ごされた様子に、私たちも胸が熱くなりました。

プレゼントのお菓子も駄菓子屋風に好きなものを選んで袋に入れました。カーネーションも好きなタイプを選べるようになん種類準備したことで、自分らしいプレゼントを作るために、目をきらきら輝かせ夢中になつて選ばれ、皆さん少女のようでした。

2・3日後、たくさんのご家族様より「母の日にプレゼントがもらえるなんて思つてもいませんでした」と感動の声が寄せられました。普段、奥様への感謝を口にすることができない男性利用者さんが文字に書き表現されたことによって、奥様も喜ばれたようでした。

その日は利用者さんとそのご家族が温かい気持ちで過ごされた様子に、私たちも胸が熱くなりました。

## 6月11日(水) 父の日

ご主人や息子様の写真を持ち寄り、「どんな出会いがあり、どんな方だったのか?」など昔を思い出し、話に花を咲かせ、プレゼント作りをしました。



# 夢とつながる

今年は七夕にもつと「ドキドキわくわく」を盛り込みたいと『あなたの夢をかなえ隊』

が短冊に書かれたお願いの中から、『お一人の夢が叶う』という企画をたてました。

年齢を重ねていても夢を忘れない、夢をもつて前へ生きようとされる利用者様の姿は素敵でした。

今年は七夕にもつと「ドキドキわくわく」を盛り込みたいと『あなたの夢をかなえ隊』

が短冊に書かれたお願いの中から、『お一人の夢が叶う』という企画をたてました。

このお出かけの目的は、日頃から外出が困難な方、交流が苦手な方を対象にしました。これを機にご利用者が完食されたのには驚きました。

午後からはヤギを見に行ったり、野花を摘んでミニブーケを作ったり、キャッチボールをしたりして、広い芝生の上で日光浴をしながら思う存分樂しい時間を過ごしていました。

このお出かけの目的は、日頃から外出が困難な方、交流が苦手な方を対象にしました。これを機に自信を付けてもらい、少しでも活動的になつてもらえたう…ときうかけ作りのひとつでもあります。

その思いが通じたのか?通所ご利用をお休みがちだつた方が再びご利用されるようになり、また、色々な企画や活動への参加に消極的だった方が、自ら参加されるようになります。

これからも皆様にとって、喜び、楽しみにつながるような企画を考えていきたいと思っています。



次に繋がるリハビリを

通所でお出かけが定期的に催されるようになり、とても楽しみにされている姿を見る機会が増えました。

「一回の外出は一年間のリハビリに相当する。」と、ある専門家が言っているように、外出は大きな影響をご利用者に与えてくれます。

外出を実現するために、リハビリで体力づくりをコツコツ行うという日々の積み重ねが重要です。赤とんぼリハビリ科ではその人に合わせた、次に繋がるリハビリを提供しています。

理学療法士 渡邊 晃史



▲運動公園へお散歩



▲喫茶店で女子会!



▲熊本城へお花見



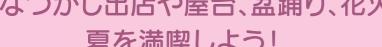
▲萌の里で記念撮影



▲萌の里で記念撮影



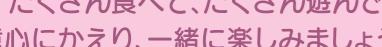
▲萌の里で記念撮影



▲萌の里で記念撮影



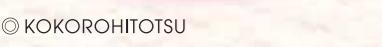
▲萌の里で記念撮影



▲萌の里で記念撮影



▲萌の里で記念撮影



▲萌の里で記念撮影





# 考える透析

今年の日本透析医学会では、テーマは「考える透析」を掲げています。

仁誠会ではこれまでも透析治療について、様々な取組みをして全国に発信してきました。また、今回の学会でさらにスキルアップし、患者さんのよりよい治療をめざします。

分科会より二つのテーマについて、現在の仁誠会の考え方をご紹介します。

## 高齢者の透析を考える

分科会テーマより



仁誠会クリニック  
ながみね 技士長  
竹盛 賢二



血液透析は更生医療の適応となつた昭和47年から40年の月日が経過しており、その間医療機器や人工腎臓は革新的な進化を遂げ、我が国において安定した透析を提供できる医療技術となつてきました。その反面、透析患者さんの高齢化も進んでおり、多様化する合

## 人工腎臓(ダイアライザー)について

一般的には正常な腎臓と同じように身体の毒素の除去を考えて高性能のダイアライザーを選ぶことが重要です。しかしながら、高齢な透析患者さんにおいては必ずしもこのような透析が理想とは限りません。

透析により体の急激な変化を起こさないためには、高性能を望むよりもむしろ穏やかな透析を行つことが望ましいと思われます。具体的にはダイアライザーの大きさを小さくする、高い性能のものを使わないなど、考えてダイアライザーの選定をおこなっています。

### 透析液について

実は透析液にもごく少量の酢が混ざっています。この酢は治療に必要なものですが、この酢が身体に対して負担になると血圧の低下を起こす場合があります。この場合、酢が全く入っていない透析液を使用します。このような透析液を無酢酸透析液といい、やはり高齢透析患者さんを対象に使うケースが多い透析液です。

### 腹膜透析について

近年、高齢者における腹膜透析が一部見直されています。家族の支

援で自立している高齢者は、自立能力を發揮し透析人生を過ごせるなど心理的に受け入れやすいことなどがその理由です。しかし低栄養状態になりやすく、また家族や介護者負担の増加、腹膜炎などの合併症併発など多くの問題もあります。

### 老いに前向きに

最後に「健康で長生きしたい！」人間誰しも心から願うことです。ではその願いを叶えるためにはどうすればいいのでしょうか？江戸時代の名著「貞原益軒」が83歳の時実体験をもとに書いた『養生訓』には「食による養生」「心に元気を」「日々の生活と養生」「老いに前向きに」などが論述されています。この『養生訓』は今から300年前の江戸時代に書かれた書物ですが、今もなお健康に対しその基本となる考え方方は変わりないよう思ひます。

### 事前指定書

「」のように高齢者の透析を考えると、これから私たち技士の役割としては、今まで以上に専門性を追求し、より安全で安楽な透析を目指し、患者さんをサポートしていく」とだと思つております。



### 仁誠会では

また自分の最期を決定する書類として、事前指定書があります。患者さんの意思とご家族の要望などを記入し、家族面談を通じて話し合つてきます。話し合った内容は、分かる言葉で記録に残し、家族にそのコピーを渡しています。

私たち看護師は、その都度患者さんに確認をとりながら、患者さ

## 終末期の看護を考える

分科会テーマより



仁誠会看護部長  
吉本 涼子

公的な定義はありません。一般的には老衰・病氣・障害の進行により死に至ることを回避するいかなる方法もなく、予想される余命が3か月以内程度の意味で表現されています。

生きとし生けるもの…「花に鳴

### 終末期とは

亡くなつた患者さんにエンゼルメイクを施すなど生前と変わらぬ状態に近づかせるように取り組むのも、「」のような特質に基づいています。

く鶯、水にすむ蛙の声を聞けば、生きとし生けるもの、いづれか歌を詠まさりける」

方や最期の迎え方などについて、考え方を聞いたり、その具体的な要望を聞いたりする機会を作ります。死を十分に認識しないまま、終末期を迎ってしまうという事態を避けるためにも、なるべく早い段階から、患者さんの望む終末期の過ごし方や最期の迎え方にについて話を聞くようにしています。

んにも日々の療養生活の中で搖れ動く気持ちにいち早く気づき、細やかに対応することが大きな役割の一つであると思つています。その上で患者さんは、一度意思を固めた後も意思が変わつたらいつでも変更可能であることを丁寧に伝かは、誰にもわかるものではあります。かかる時も、生きている限り最期の時が訪れます。それがいつ来るかは、誰にもわかるものではありません。生きとし生けるもの…「花に鳴

## 学会発表しました



仁誠会クリニックながみね  
技士部  
河上 香織

準備はとても大変で、特に統計学的な部分は難しく、苦労しましたが興味深いものでした。たくさんのデータを分析し、結果が出て、それが透析治療の一助になることは嬉しく、自分のやつてきたことを発表できる場を与えて頂けたことに感謝しています。今後も分析を続けて、より患者様の役に立てるような結果を残したいと思います。今回の経験を後輩たちにも伝え、同じ充実感を味わってもらえたなら、と思います。



# 10月5日(日) 仁誠会文化祭

場所／ケアセンター赤とんぼ  
時間／9:30～



## 『仁誠会文化祭』開催迫る！

第5回仁誠会文化祭が10月5日(日)開催されます。

舞台に、屋台、作品創造と、一人ひとりが主役となる楽しい文化祭が着々と準備されています。

これまで以上の盛り上がりで、楽しみが広がっています。ご期待下さい。

医療法人社団仁誠会 相談窓口 (透析・介護のことなら何でもお気軽にご相談下さい)

### ■仁誠会クリニック黒髪

〒860-0862 熊本県中央区黒髪6-29-37  
TEL:096-345-6533 FAX:096-346-3388

### ■仁誠会クリニック大津

〒869-1102 熊本県菊池郡菊陽町原水2973  
TEL:096-232-9595 FAX:096-232-9888

### ■仁誠会クリニック新屋敷

〒862-0975 熊本県中央区新屋敷1-14-2  
TEL:096-211-5151 FAX:096-211-5057

### ■仁誠会クリニックながみね

〒861-8043 熊本県東区戸島西2-3-10  
TEL:096-331-2211 FAX:096-360-4841

### ■仁誠会クリニック光の森

〒869-1108 熊本県菊池郡菊陽町光の森3-1-1  
TEL:096-285-3466 FAX:096-285-3488

### ■通所リハビリテーション 赤とんぼ黒髪

〒860-0862 熊本県中央区黒髪6-29-37  
TEL:096-346-3535 FAX:096-346-3537

### ■有料老人ホーム 赤とんぼ黒髪

TEL:096-346-3939 FAX:096-346-3538

### ■介護老人保健施設 ケアセンター赤とんぼ

〒861-8043 熊本県東区戸島西2-3-10  
TEL:096-331-3737 FAX:096-360-7103

### ■赤とんぼ 居宅介護支援事業所

TEL:096-331-3811 FAX:096-360-7103

### ■赤とんぼ 訪問介護事業所

TEL:096-331-8879 FAX:096-360-7103

### ●個人情報保護について ●

仁誠会では、当施設が保有している患者さん、その他関係者の個人情報に関して、関連法令・他法令を遵守し、個人情報の保護に取り組んでいます。

個人情報は、当法人からの医療や介護サービスに関わる情報のご案内以外、他の目的には使用いたしません。

仁誠会窓口メールアドレス [jinseikai-madoguchi@jinseikai.or.jp](mailto:jinseikai-madoguchi@jinseikai.or.jp)

ホームページ [仁誠会](#)